

男子200バタ

本多らパリ切符

男子200平 渡辺、花車が五輪へ

競泳

代表選考会

競泳のパリ五輪代表選考会
第5日は21日、東京アクアテ
イクスセンターで行われ、男
子200メートル平泳ぎは元世界記
録保持者の渡辺一平(トヨタ



男子200メートルバタフライ決勝＝パリ五輪
代表に決まり手を振る本多灯＝東京ア
クアティクスセンター

ツ)が1分54秒07で1位とな
り、2位で世界選手権王者の
本多灯(イトマン東京)とど
もに代表に決まった。寺門は
初、本多は2大会連続の五輪
出場となる。瀬戸大也(CH
ARIS)は3位でこの種目
での代表入りを逃した。

自動車)が2分6秒94で1位
となり、2位の花車優(イト
マン東京)とともに派遣標準
記録を突破して代表に決まっ
た。渡辺は2大会ぶり2度目、
花車は初めての代表入り。

男子200メートルバタフライは
寺門弦輝(セントラルスポー

準決勝は男子200メートル背泳
ぎの入江陵介(イトマン東
進)、女子200メートル平泳ぎの
鈴木聡美(ミキハウス)、同
200メートルバタフライの三井愛
梨(横浜サクラ)らが順当に
22日の決勝へ進んだ。



女子200メートル平泳ぎ準決勝で力泳する
今井月(手前)

今井 悠々 決勝へ

女子200平 「自分の泳ぎでできれば代表に」

今井月が本職の200メートル平泳
ぎで、危なげなく22日の決勝進
出を決めた。強さを示したレー
ス内容に加え、「このまましっ
かり自分の泳ぎができれば代表
になれる」と語る表情には自信
がにじんだ。

余裕を感じさせる堂々の泳ぎ
だった。午前の予選に続いて挑
んだ夜の準決勝は、最初の50メ
ートルで首位に。前半で後続を1秒以
上引き離し、組1位でゴールし
た。「これまでの練習が生きて
いる」。手応えを深める展開だ
った。

女子200メートル平泳ぎの派遣標

太可児高)は予選落ちした。

果敢に攻めて 苦境はね返す

本多「ほっとしている」

男子200メートルバタフライの
世界王者が五輪切符を逃すわ
けにはいかない。状態が万全

ではない本多は、2位にとど
まったものの意地で代表権を
死守。苦境をはね返し「悔し
い部分はあるけど、できる最
大限をした。ほっとしている」
と笑った。

2月の世界選手権への出発
日に左足首を捻挫。帰国後の
約1週間は軽めの練習しかで

準記録は2分23秒31。昨年4月
の日本選手権で記録した自己ベ
スト(2分22秒98)の泳ぎを再
現できれば、十分に届く。余力
を残して準決勝を終えたのはプ
ラス材料だ。

気力も充実している。3年前
の東京五輪の代表選考会では決
勝進出すら逃したが、この日の
レース後に「もう一度オリンピ
ックを目指していることが幸
せ」と語る笑顔に負いはない。

上回った。

アキシブを乗り越えて
世界一の称号と自信を手にし
た。全ては2度目の五輪で頂
点に立つためだ。「これまで
は夢だったけど、今は目標に
変わっている」。まずは国内
の試練を突破して夏の挑戦権
を得た。